

災害などが発生した際の防災行政無線の放送内容の例

種類	放送内容の例	放送が流れた際取るべき行動	放送地域	発信元
北朝鮮からの弾道ミサイルに関する情報	警報のサイレン音。 「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難してください。」 (機械からの合成音声)	(屋外にいる場合) 近くの建物や地下に避難する。適当な建物がなければ物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。 (屋内にいる場合) できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する。	市内全域	国(政府)
避難情報 (豪雨・土砂・火災・地震等)	①避難準備・高齢者等避難開始情報 サイレン音。「〇〇地区に避難準備・高齢者等避難開始情報を発令しました。避難準備を始めてください。また、避難に時間を要する方は避難を開始してください。」 ②避難勧告 サイレン音。「〇〇地区に避難勧告を発令しました。速やかに避難を開始してください。」 ③避難指示(緊急) サイレン音。「〇〇地区に避難指示を発令しました。まだ避難していない方は、すぐに避難してください。」	・避難に時間を要する人はすぐに避難。 ・上記以外の人は、非常用持出品等を準備し、いつでも避難ができる体制を整える。危険を感じたらすぐに避難。 指定避難場所へ避難。	避難対象地区	尾花沢市(災害対策本部)
火災	①発生時(消防団へ出動指令) サイレン音(5回)。消防本部から出動指令火災出動、火災出動、尾花沢市〇〇町〇丁目付近で火災発生。該当消防団はただちに出動をお願いします。 ②発生時(一般広報) おしらせ音。こちらは尾花沢市消防本部です。尾花沢市〇〇町〇丁目付近で火災が発生しました。以上で放送を終わります。 ③鎮火時 おしらせ音。消防本部からお知らせします。ただいま尾花沢市〇〇町〇丁目付近で火災がありました。〇時〇分に鎮火しましたのでお知らせします。	該当する消防団は出動する。 直ちに避難を開始。外に出ることが危険である場合は、屋内でもより安全な場所へ避難。命を守る行動を!	該当地区 市内全域	尾花沢市(消防本部)
クマ出没	「〇〇地内で、クマが、目撃されました。近くに潜んでいる可能性があるため、十分注意してください。」(機械からの合成音声)	クマを目撃した場合は、近寄らず、警察署または市役所へ連絡してください。	出沒地区	尾花沢市

【その他のご案内】

- 放送内容の確認：0237(24)1321(防災行政無線テレホンサービス) 自動音声により案内が開始されます。
- 災害状況の確認：0237(23)3119(消防本部テレホンサービス) 自動音声により案内が開始されます。

登録制メール 新規登録方法

◆尾花沢市「登録制メール」アドレス
http://jllp.city.obanazawa.yamagata.jp/mail/mobile/



※【登録の前に】
迷惑メール設定を行っている方は配信されるメールアドレスの@以降「jllm.city.obanazawa.yamagata.jp」を個別受信指定ドメインに指定してください。設定方法等の詳細は各携帯会社に問い合わせてください。



平成28年8月、台風10号による降雨で濁流となった丹生川。災害の発生に備え、防災行政無線等で情報を収集することが重要。

防災の備えは 情報収集から

9月に入り、台風などによる災害が心配される季節になりました。災害などに関する情報を放送する防災行政無線について、いざという時のために放送内容を確認しておくことが防災対策には有効です。



防災行政無線 災害時の情報を発信

平成28年3月25日、本市で防災行政無線の運用が始まりました。豪雨や土砂災害が発生するおそれのある場合の他、国からの緊急情報(Jアラート)を市民の皆さんに直接伝えることができます。運用開始以来、土砂災害警戒情報や、火災情報などを放送してきました。最近では、北朝鮮からの弾道ミサイル発射情報が記憶に新しいところです。放送が流れた際に取るべき行動について、事前に確認し、その後の適切な行動に活かしましょう。

積極的な情報収集を

防災行政無線は、天候や風向きによっては放送が聞こえにくい場合があります。放送をも一度聴きたい場合は、防災行政無線テレビ

ホンサービス(0237・24・1321)に電話すると、放送内容を確認できます。また、無料で利用できる登録制メールの配信サービスもあります。防災行政無線から放送が行われた場合にメールが配信され、メール本文に記載されたURLにアクセスすると、録音された放送内容を聞くことが可能です。

災害時は、さまざまな情報を収集し、状況の変化を常に把握しておくことが重要になります。防災行政無線の情報とともに、テレビやラジオから流れる気象情報や災害情報に耳を傾け、最新の状況や今後の見通しなどについて知っておくことが、自分や家族の安全を守ることに繋がります。また、普段から地区や家族で、避難場所や持出し品、連絡手段などを確認し、備えることが大切です。

「自主防災リーダー研修会」

県危機管理アドバイザーを講師に迎え開催します。申込不要で、誰でも参加できます。

■日時・場所/9月25日(月) 13時30分から 悠美館にて

◎総務課 行政危機管理係(内線236)